

第九たいむず



No.6 2008.7.10

通刊797担当 M

日直
○
○
○

● イス・キーボードの出し入れは
みんなでいきましょう。

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局長小野里)

♪本日は新人歓迎会です

皆さん、こんばんは。暑かったり涼しかったりで体調は大丈夫でしょうか？20年度の練習が始まり、一ヶ月が経ちました。本日は新人歓迎会です、8時半頃練習は終了しますので、新人さんはもちろん、先輩方も残っていただき、パートを問わずみんなで歓迎し、お名前を覚えましょう♪

♪2008年度のご挨拶

【指導者・ソプラノ 佐藤 貴子】

私が音楽を面白いと感じる理由のひとつに、決して同じものは出来ないという事があります。

楽譜は昔から同じであっても、人の体を通して奏でられる音楽は異なる。個々の表現の違いは勿論、同じ人が幾度演奏しても決して同じ音楽は出来ない。音楽とは本当に生のものだと思うのです。その場所その時一度限りの音楽に私達は感動を覚えるんですね。

それぞれの演奏者がひとつになり綺麗なハーモニーをつくる事は勿論ですが、個々の表現も大切にしたいと思えます。第九がまるで人生のような究極の音楽故に、それぞれの思いを持った音がひとつになった時、聴き手の心を揺さ振る非常に大きなエネルギーを作り出すと思うのです。

今年はどうのような思いを持って演奏するか、12月に向けて人生を振り返りながら？色々と考えてみるのもいいですね！

♪7月・8月は中央公民館にて練習です。(7/31を除く)

練習会場の第一駐車場(場内)は1時間の制限のため、第二駐車場に駐車してください。

練習時間は変わりません。スリッパは不要です。冷房完備のため、寒い方もいらっしゃるかもしれませんが、上着等をご用意いただいて体調管理をしてください。

7月17日(木) 視聴覚 7月24日 集会ホール+視聴覚

7月31日(木) 高崎カトリック教会

かなり暑いと思われるかもしれませんが、アレが出ると思いますが、団扇、扇子、冷えびたシート、保冷剤等を持参していただき、体調管理をしてください！

(保冷剤等をハンカチで包んで首に巻くとかなり涼が取れますよ。宮島さんより)

8月17日(日) サマーレッスン・納涼祭 (8/24から変更になりました。お間違えないように！)

♪サマーレッスンについて(7/17より受付開始します)

8月17日(日) 10:00~16:00 中央公民館にて レッスン代・昼食付 1,000円

♪納涼祭(7/17より受付開始します)

8月17日(日) 時間未定(17時頃) ビストロAIAI にて 3,500円 おいしい食事と飲み放題

♪コンサート情報

☆第29回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル「合唱とオーケストラ」

8月24日(日) 15:30開場 16:00開演 草津音楽の森国際コンサートホール

☆ソプラノ 小林 薫子さんが草津アカデミー合唱団で出演します。

7月7日13時現在、チケットは「チケットぴあ」「楽天チケット」「カメラータウキョウ」のみで、それぞれ残席わずかです。なお「イープラス」は売り切れです

☆下山静香 ピアノファンタジア2008 「イベリアから新大陸へ～ラテンクラシックの風～」

9月7日(日) 14:00開演 笠懸野文化ホール・パル 前売り 2500円

ピアノ 下山静香 ギター 細井 智 チケットのお求めはソプラノ茂木晴子さんまで

♪先週の練習内容について(参加人数 S29、A23、T11、B15)

☆第九 M P.29~35 ・ここは第九の中で一番有名な部分！

- ・6/8拍子 123 456、123 456 回転の動き 指揮は2つに振っている。
- ・出だし Freude は Fr 拍の前に eu は拍子の頭
- ・Freu - de ・scho - ner ・Got - ter 一つの単語の後側の音は強くしない。
- ・546 ~ 547 ・fun - ke - nToch - ter ken と Toch をつなげる。
- ・548 ~ 549 ・E - lysium(sf) E - ly に橋をかけ、ly だけを強くしない。
- ・551 ・Wir はにごる発音 B にしない！
- ・554 ~ 555 trun - ke - nHimm - li - sche ken と Himm をつなげる。
- ・556 ~ 557 dein Hei - lig こども橋をかける。
- ・wer - den Bruder、sanf - fer Flugel ___の部分は途切れないように。
- ・Mo - de streng 二重子音 間に合うように発音する。
- ・566 Alle Menschen は FF ここにテンションを持ってくる。

☆メドレー「ひいらぎ飾ろう」

P.19~20 **O** 「ひいらぎかざろう」「はれぎにきかえて」太字はスタッカートで歌う。

P からはレガートで歌う。

***P** と **R** と **T** ベース 1音目 四分音符と二分音符に分割する。

*P. 22 2段目4小節目ベース 第2音目 ファ → ミに変更。

・**O、Q、R、T** 出だしの部分は鐘が鳴ったようにその後は余韻のように「ファラララララ」太字の残りのラララはおつり

P. 23 **S** 第1音 ト長調のドミソの和音 明るい和音

♪新入団員の方へ「入団のしおり」を貰ってください。HPもご覧ください。www.takasaki9.com

第九初体験の方は、「ベートーヴェンについて」(印刷代300円)も！

♪一週間遅れですが、演奏会に来て頂きありがとうございました 【テノール 太田】

たいむずでも宣伝させていただきましたが、先々週の6月29日(日)に自分の所属する合唱団 葡萄のミニコンサートがありました。当日は朝から「超」が付くくらい(大げさ?)の大雨! 収容人数 250人くらいのミニコンサートとはいえ、一体何人のお客様が来てくれるか終始心配でした…。が、開演時間になってみたら満席、休憩時間には椅子を追加して出すくらいの客入り。そして第九の関係者の方々も数多く来ていただきました。嬉しい悲鳴でした(嬉泣)。来ていただきました皆様、あの悪天候の中、本当にありがとうございました。

アンケートを始め、演奏会の感想も色々と頂きました。「とてもきれいな歌声」とか(←ありがとうございます)、「第九で見る太田と違って生き生きしてる」とか(←あれ?本当??)、「曲の完成度にムラがありすぎ」とか(←おっしゃる通りです…。自覚有り)。ありがたいことに辛口批評も数多く頂きましたので、これを生かして来年2月のメインディッシュに向けて頑張ろうと思います!

で、感慨深い点の一つ。最近、葡萄でも**会社でも**(←このエピソードを後日投稿予定)木下牧子先生の曲をよく歌っています。このミニコンサートでは「鷗(かもめ)」を歌いました。砂浜で見上げた空飛ぶ鷗を見たときの憧憬「ついに自由は彼らのものだ」というフレーズ。「彼ら自身が彼らの故郷」、「一つの星を住みかとし、一つの言葉で事足りる」。終戦直後に作られたこの詩、こめられた思いはいかばかりか…。安らぎ、安堵、決心、精神の開放、現代人にも自分自身にも欠けているそんな思いが巡る素晴らしい詩だと思います。そこに木下先生作曲の音が加わり、その素晴らしさに言いようも無い感情が…。本番1週間前の練習から歌うたびに感極まっていました(不覚…)。この曲の素晴らしさをどれくらいお客様に伝えられたか、こんな曲に出会うたびに引き締まる思いです。合唱にとって大切な要素である「作品への共感・追体験」をまた深く学ばせて頂きました。

※(最後に) 今月の目標: 第九の練習に1回は出る!